

みどりの東北

発行日/平成21年4月
発行/東北森林管理局
秋田市中通五丁目9-16
TEL.018(836)2192

ホームページ <http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>



遊々の森「三本木夢と生命の森」協定締結（三八上北森林管理署）

トピック

特集

「平成21年度東北森林管理局重点取組事項」
～次世代に引き継ぐ美しい森林づくり～

企画調整室

美しい森林づくり

「地域と連携した森林の保全」

朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター

我が署の隠れた名所

置賜森林管理署「天狗淵」



東北森林管理局では、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。

特集コーナー

平成21年度東北森林管理局重点取組事項

次世代に引き継ぐ
美しい森林づくり

企画調整室



今年度の森林づくりに当たり、地球温暖化の防止、崩れた山の再生、地元産業の振興、野生動植物のすみかを守る、地域づくりの貢献など、六つの課題をあげ、それらの解決に向けて、七つの施策を展開し、次世代に美しい森林を引き継いでいくこととしています。

①低炭素社会の構築に向けた森林吸収源対策の強化

低炭素社会の実現に不可欠な森林吸収源対策の一層の推進に向け、間伐等の森林整備を積極的に実施します。また、実施に当たっては、作業の効率性、安全性などを考慮して、列状間伐の導入や路網の整備などを進めます。

②松くい虫やナラ枯れ被害拡大の防止

秋田県や岩手県で大きな被害をもたらしてきている松くい虫や、山形県で大発生しているナラ枯れ

について、早期発見と被害木の処理に努め、関係県や研究機関などと連携して、被害拡大の防止を図ります。

③東北の安全・安心の確保に向けた治山対策の推進

岩手・宮城内陸地震等による災害からの復旧対策とともに、管内各地で、山地災害の予

松くい虫とナラ枯れの被害

松くい虫被害はおさまりつつあるものの、ナラ枯れ被害は拡大傾向

- 松くい虫被害の北限ライン
- ナラ枯れの拡大



復旧対策工事（岩手県一関市）

防対策を進め、地域の安全・安心な山づくりを行います。また、地域住民の参加を得て減災対策を進めます。

④森林経営のトータルコスト縮減

木材の生産や森林整備などを、低コスト・高効率に行うため、高性能林業機械を軸とした低コスト作業システムを普及するとともに、作業道等を含めた効率的な路網整備、列状間伐を推進します。また、コンテナ苗木を活用した造林コストの縮減に取り組みます。

⑤東北国有林材の安定供給

間伐の推進に伴い、間伐材の市場への供給量が増加してきていることから、一般製材や集成材、合板用材として利用するほか、チップ材など間伐材利用の拡大を目指すとともに安定的な供給を行います。

⑥東北の生物多様性の保全に向けた取組

これまで、白神山地森林生態系保護地域をはじめとした「保護林」や「緑の回廊」を設定し、各種のモニタリング調査等を実施するとともに、猛禽類をはじめとした希少野生動植物の保護管理に取り組んできました。

二〇一〇年には我が国で生物多

様性条約締約国会議の開催が予定されており、生物多様性の保全に関心がますます高まる中、これらの取組を一層強化するとともに、積極的かつ解りやすい情報発信を目指します。

⑦国民との協働による東北らしい森林づくり

管内各地のNPOやボランティア、子どもたちや、企業など、たくさんの方の国民のみなさまと協働し、地域作りの核となる、東北らしい森林づくりを各地で進めていきます。

また、多くの国民のみなさまにご利用いただいている、レクリエーションの森について、ボランティアやサポート企業と連携しながら、リフレッシュ対策を進めます。



釜山跡地での植樹活動（岩手県八幡平市）

地域と連携した森林の保全

朝日庄内森林環境保全
ふれあいセンター

森林環境保全ふれあいセンターが設置された平成十六年四月から、五年が経過しました。この間、当センターは「朝日庄内プロジェクト」に基づき、朝日山地森林生態系保護地域、鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊、庄内海岸林などにおいて、保護と利用の調整を図るため、地域の皆様のご協力を得て、森林生態系の保全及び再生に取り組んで参りました。

朝日山地森林生態系保護地域においては、地元住民、自然保護団体、山岳会、溪流釣協議会、漁協、自治体等の委員十六名による「朝日山地森林生態系保護地域管理委員会」を中心に、関係団体のボランティア巡視員による巡視活動や巡視員相互の意見交換を図る「巡視員会議」を開催するなど、地域住民参加型の保全管理を実践しています。また、管理計画に基づき、山菜の採取などの人為的影響を評価するためのモニタリング調査を実施してきました。体験活動型森林環境教育を推進する「朝日自然塾」にも取り組んでいます。



朝日自然塾



合同巡視

の委員十六名による「朝日山地森林生態系保護地域管理委員会」を中心に、関係団体のボランティア巡視員による巡視活動や巡視員相互の意見交換を図る「巡視員会議」を開催するなど、地域住民参加型の保全管理を実践しています。また、管理計画に基づき、山菜の採取などの人為的影響を評価するためのモニタリング調査を実施してきました。体験活動型森林環境教育を推進する「朝日自然塾」にも取り組んでいます。

緑の回廊においては、スキー場跡地の植生を復元するため、地元関係者、自然保護団体、学識経験者、関係行政機関で構成される「鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊（土湯の森）自然再生検討会」による自然再生基本構想の策定、「同実施協議会」による自然再生



アジア学園の留学生と更新補助作業

実施計画の策定を経て、現在、植樹や更新補助作業などの取組を進めています。庄内海岸林では、広域NPO、ボランティア団体、教育機関、行政などからなる「出羽庄内公益の森づくりを考える会」を中心に保全活動に取り組んでおり、当センターも、構成員として、スタッフを派遣するなどの支援を行うとともに、様々な保全活動を企画、実



保育園児による森林整備（チョッキン草刈隊）

行しています。今後もこれらの取り組みをより発展させていきたいと考えています。一方、五年の年月を経て自然環境や社会情勢も変化しており、修正すべき点も出てきています。例えば、生物多様性保全に対する取組の強化が指摘されている中、森林生態系保護地域内のモニタリングについては、管理委員会の「より幅広く動態を把握すべき」などの提言を受け、より広汎な調査を実施する方向で検討しています。また、「朝日庄内プロジェクト」が導入され、五年が経過したのを機に、本年度はプロジェクトのレビューを行い、より効果的な保全・再生に取り組んで参りたいと思います。

【森のお話】
…コラム…

地球温暖化の鍵を握る
土壌炭素

独立行政法人 森林総合研究所 東北支所 森林環境研究グループ
平井 敬三

炭素をため込む森林土壌

地球全体の土壌中には約千五百Pg（1Pgは十億トン）の炭素が分布しています。この値は地球上の植物や大気に存在する炭素量のそれぞれ約約三倍という大きな量です。

東北地方の森林には火山灰を材料としてできた黒色土が多く分布しています。黒色土は下の写真のように真っ黒な土ですが、それは落葉や落枝、死んだ根など植物起源の有機物を多く貯めこむ能力が高いことから、文字通り「黒色」の土となります。そのため、東北地方では森林土壌の炭素蓄積量は他の地方に比べて多くなっています（下図）。

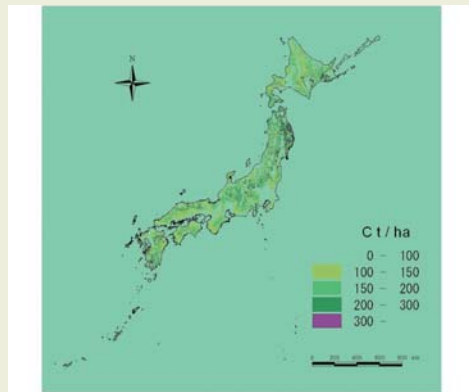


図 深さ1mまでの森林土壌に貯まっている炭素の分布図
(出典：森貞ほか（2003）平成15年度森林総合研究所研究成果選集)

つくられた全国平均の値をもとにしています。そのため、地域の炭素量を把握すること、また土壌炭素は施業や気候変動によって変化します。現在の蓄積量を正確に知ることが必要です。

このため、森林総合研究所では平成十八年度から林野庁の委託を受けて、森林土壌に蓄積している

炭素量を調査しています（森林吸収源インベントリ情報調査事業）。この調査では温暖化に関する国際的な取り決めである京都議定書にそって、深さ三十cmまでの土壌、落葉落枝、倒木に蓄積された炭素量を評価することになっていました。

これまでの調査から、東北地域の森林土壌には約八kg m⁻²の炭素が蓄積されており、これは近畿、中国、四国地域など関西地方の約六kg m⁻²の蓄積量に比べて多い傾向にあることがわかってきました。この調査では五年間で三千点を全国で行いますが、東北地域は面積が広いので調査点数も多くなっています。これからは森林管理局や各県の方々の協力を得ながら調査や解析を進め、森林土壌に蓄えられている炭素量をより正確に評価していきます。

なお研究に関する詳しい情報は
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/1abs/finvent/index.html> をご覧ください。
(フォレスト・ウインズ No.36)

2009年3月より転載)

東北地域に分布する主な森林土壌の写真



③ポドソル



②褐色森林土



①黒色土（スギ人工林）



三八上北森林管理署

県立三本木高等学校・附属中学校と『遊々の森』の協定締結

三月十一日(水)、三八上北森林管理署と青森県立三本木高等学校・附属中学校は、奥入瀬溪流近隣の幌内山国有林79林班い3小班外4(面積五・七五ha)を対象地とする「遊々の森」における体験活動に関する協定書



調印式を終え記念撮影

(名称:三本木 夢と生命の森)を当署会議室において締結しました。

当日の調印式では、上北地方林業振興協議会の太田悦朗会長、三本木高等学校PTAの田島二美子副会長、同校後援会の石川正憲理事長、同校同窓会の今泉湧水副会長の四名の方が立会い、学校からは米田省三校長はじめ橋本央樹教頭、学年担当教員二名、奈良由紀生徒会長ほか生徒代表五名が、当署からは佐山署長、森業務第一課長、勝浦森林官ほか職員三名が同席し協定締結の調印を行いました。

調印式終了後には、記念撮影と生徒との意見交換を行い、冒頭に佐山署長、米田校長が挨拶、続いて立会者四名の方からお祝いの言葉をいただき、各人からは協定締結した遊々の森を拠点に林業体験など各種活動が展開され、森林環境教育を通じて森林・林業に興味を持ち、また自然の中で生きる力を培ってくださることを願うとともに、生徒たちには今後取り組み体験活動から何かを学び、吸収し、人間的に成長することを期待する旨の励ましの言葉がありました。

意見交換の場では、「ブナの苗木が巨木となるまでには、何年くらいかかるのか。」「遊々の森で行うのはいけないこと。また体験活動を行う際に気をつけることは何か。」など出席した生徒全員から

質問があり、笑いながら意見を交換し終始和やかな雰囲気の中で本日の日程を終了しました。



和やかな雰囲気で行われた意見交換会

当署では、上北地域県民局をはじめ上北地方林業振興協議会など上北地域の林業関係者の協力を得ながら、各種体験活動を支援することとしており、同校の生徒をはじめ父兄の方々、学校の生者や地域の方々を交え、大きな輪をもつて積極的な活動が展開されることを期待しています。

東北森林管理局

1階ロビーのご案内

例年1階ロビーにおいて、森林林業に関わる施策紹介や一般市民の方々へミニギャラリーとして一部開放し展示を行っていましたが、本年局庁舎の耐震工事の実施に伴い当面の間休止とさせていただきます。

～森の仲間の裏話 1～

目の色に注目!!

朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター所長 青山 一郎

へえー そうなんだ



クマガワの親子(どちらもみ)



オオタカ(中央が成鳥、左右は幼鳥)

オオタカの親子、目にご注目。成鳥は黄色、幼鳥はブルーでまるで他人。色が違うところは正確には虹彩で、目の「絞り」の部分。英語でアイリス、ヒトでは茶目。

オオタカは羽色の違いも明瞭ですが、そうでない種では年齢判断の重要なポイント。たとえば上の親子、どっちがどっち？

成長とともに目の色が変わるのは鳥の主流。シャイな彼らですが、もし見つめ合う機会があったら、目の色変えて、とくにご覧下さい。

平成21年度東北森林管理局入庁式

24名のフレッシュマンが入庁

4月6日（月）、平成21年度東北森林管理局新規採用者の入庁式が局大会議室で行われました。

入庁式には、中途採用者を含むⅡ種11名、Ⅲ種13名の計24名が出席、山崎局長からの訓辞では、国民共通の財産である国有林を預かる一員として、コンプライアンスを遵守し、国民全体の奉仕者としての自覚を持ち、今日の気持ちや志を忘れず、自己研鑽に努めていただきたい等の話があり、その後、採用者一人ひとりから所属、出身地、自己紹介がありました。

新規採用者代表挨拶では、森林整備課の作永達也さんから「私は以前から自然に興味があり、趣味である自然散策やキャンプを通して自然とは深く関わり、大学時代はワンダーフォーゲル部に所属し、登山を通して山の現状を自分の肌を感じ、自然を楽しむだけでなく、自然保護について考えるようになりました。卒業後は地方公務員として林道設計に携わり、幅広い視野で森林整備について考えるようになり、この経験を活かして国有林整備の力になればと林野庁を志願しました。これからの業務においては、日々精進すべく精一杯取り組みます。」との力強い決意表明がありました。

採用者は、入庁式に引き続き実施された新規採用研修終了後、それぞれの所属先森林管理署等で職務に就きますが、先輩方も厳しさの中にも思いやりを持って、指導等よろしくをお願いします。

24名のフレッシュマンの活躍を期待しております。



**先着250名に
苗木プレゼント**

恒例

**●山菜・炭・木製品等の販売や
木工品・クラフト製作、等
参加型イベントも開催**

もり

森林の市

とき 平成21年5月9日（土）
10時～14時

ところ アゴラ広場及び
秋田駅前仲小路地内


イベント名 ^{しらぶたいら}「新緑の白布平ブナ林探検」

期 日 平成21年5月16日(土)
実施場所 山形県小国町 白布平ブナ林 (森のふしぎ、ムササビの巣穴観察、イワナの塩焼き)
募集人員 30名程度
参加対象者 小中学生の親子
参加費 大人300円、子供200円
集合場所 山形県小国町針生平駐車場
集合時間 9:00
申込み締切 5月8日(金)
その他 昼食は持参してください



イワナの塩焼き



クジャクチョウ

【参加申込みお問い合わせ】

朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター
 山形県鶴岡市下名川字落合3
 電話：0235-58-1730
 URL：http://www.fureai-kokuyurin.jp/

イベント名 「新緑の白神山地での温泉浴」

期 日 平成21年5月23日(土)
実施場所 秋田県藤里町 田苗代湿原、岳岱自然観察教育林、太良峡風景林
募集人員 20名
参加費 大人3,500円、子供2,000円(中学生以下)
 (保険料、記念写真代含む)
受付開会式 秋田県藤里町 藤里センター 8:15~
 田苗代湿原散策 10:00~
申込み方法 往復はがきに、「イベント名」を明記の上、
 住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、下記まで
 お申し込み下さい。



申込み締切 5月6日(水) 必着(応募多数の場合は抽選となります)
その他 昼食は持参してください

【参加申込みお問い合わせ】

藤里森林センター 住所：秋田県山本郡藤里町藤琴字大関添24-3
 電話：0185-79-1003
 URL：http://www.shirakami.or.jp/~fujisatofc/

イベント名 「早春の名瀑鑑賞と白神を体験しながら草花観察」

期 日 平成21年5月30日(土)
実施場所 青森県鯉ヶ沢町 ころくまの滝 ミニ白神
募集人員 20名
参加費 大人2,200円(バス代・傷害保険料・入山料含む)
出発地 青森市沖館1丁目 7:00出発
 (旧青森グリーン会館跡地)
その他 昼食は持参してください



ころくまの滝



シラネアオイ

【参加申込みお問い合わせ】

津軽白神森林環境保全ふれあいセンター
 青森県西津軽郡鯉ヶ沢町大字米町25-2
 電話：0173-72-2931
 URL：http://www.tugarushirakami-kokuyurin.jp/

津軽森林管理署長

やすむろ まさひこ
安室 正彦 (北海道)



- 53・4 農林省入省
- 1・4 秋田局生保内署長
- 16・4 九州局屋久島署長
- 19・4 北海道局帯広事務所長

新任者略歴 紹介



三八上北森林管理署長

たじり あきひこ
田尻 明彦 (岐阜県)



- 57・4 北海道局計画課採用
- 9・4 旭川支局古丹別署長
- 13・4 中部局指導普及第一課長
- 18・4 関東局吾妻署長

下北森林管理署長

いいだ ゆういち
飯田 裕一 (東京都)



- 59・4 帯広支局作業課採用
- 14・8 北海道局網走西部署
西紋別支署長
- 17・10 林野庁研究・保全課課長補佐
- 19・4 林野庁林政課課長補佐

青森森林管理署長

いしはら さとし
石原 聡 (東京都)



- 60・4 農林水産省入省
- 9・4 北見支局紋別署長
- 16・4 山梨県森林整備課長
- 19・4 林野庁研究・保全課
技術開発推進室長

秋田森林管理署長

かめだ てつろう
亀田 哲郎 (島根県)



- 59・4 農林水産省入省
- 5・12 長野局坂下署長
- 16・4 林野庁企画課課長補佐
- 18・4 関東局中越署長

米代東部森林管理署長

おの じゅんいちろう
小野 順一郎 (秋田県)



- 45・4 秋田局土木課採用
- 10・4 秋田局新庄営林署長
- 13・8 林野庁業務課課長補佐
- 18・4 東北局秋田署長

三陸中部森林管理署長

もろき やすお
桃木 康雄 (東京都)



- 51・4 旭川支局人事課採用
- 12・4 北海道局網走中部署
佐呂間事務所長
- 16・4 (独)林木育種センター総務課長
- 19・4 林野庁林政課課長補佐

津軽白神森林環境保全 ふれあいセンター

あさり かずなり
浅利 一成 (秋田県)



- 55・4 秋田局福利厚生課採用
- 10・4 秋田県角館町総務課主査
- 17・4 東北局置賜署総務課長
- 19・4 東北局三八上北署流域
管理調整官

遠野支署長

ひらの いわお
平野 岩夫 (岩手県)



- 46・4 青森局川尻署採用
- 8・4 岩手県田野畑村農林課
課長補佐
- 13・4 東北局三陸中部署次長
- 19・4 東北局企画調整室監査官

由利森林管理署長

いけだ まさみ
池田 正三 (佐賀県)



- 50・4 札幌局造林課採用
- 11・4 東北局上小阿仁支署長
- 13・12 林野庁業務課課長補佐
- 19・4 森林技術総合研修所
総務課長

治山課長

かさい こうじ
葛西 貢治 (青森県)



- 58・4 青森局土木課採用
- 8・4 山梨県甲府林務事務所主任
- 12・4 林野庁業務課土地利用
計画係長
- 18・8 林野庁治山課災害査定官

職員厚生課長

なんば しんご
難波 真悟 (秋田県)



- 56・4 秋田局利用課採用
- 5・4 青森県中里町農林畜産課
課長補佐
- 10・12 青森局古川署次長
- 18・4 東北局企画調整室監査官

総務課長

すずき せいじ
鈴木 誠次 (秋田県)



- 44・4 青森局花巻署採用
- 8・12 青森局気仙沼署次長
- 11・12 東北局津軽署
大鰐事務所長
- 18・4 東北局職員厚生課長



“本州一極寒の地のカラマツ林に囲まれて”

盛岡森林管理署 外山森林事務所 現:下北署総務課

木下 一郎

外山森林事務所は、北上高地の北側に位置する盛岡市玉山区藪川地区約8,900haの国有林を管轄する森林事務所です。

藪川地区は年平均気温が6.3℃、冬の最低気温は-25℃近くにもなる「本州一極寒の地」と言われているとても寒い所です。その為藪川地区にある岩洞湖は冬に全面凍結し、1月後半から3月中旬まで氷上でのワカサギ釣りが楽しめ、そのシーズンには県内外からワカサギ釣りファンが多く訪れます。私もワカサギ釣りには何度か挑戦しましたが、夜明けから半日居ても片手で数えるほどの釣果しか上げられず、-10℃前後の寒い湖上でただ我慢比べをしているような時もありました。

このように寒さの厳しい外山森林事務所部内では、古くから寒さに強いカラマツが多く植林され、今では管内の造林地の99%がカラマツ林です。また当時植栽される苗は遠くカラマツのメツカ長野県から運ばれてきたそうで、私も長野県で学



冬の岩洞湖

生時代を過ごし外山事務所に着任した身、外山部内のカラマツは長野から藪川に渡って来た大先輩にあたり、不思議な縁を感じます。またカラマツ林は初夏にはさわやかな新緑を、秋には綺麗な黄葉を見せてくれます。林内も明るく下層植生も豊かな為、山の中で仕事をしていると四季折々、一日一日の自然の変化が楽しめとても癒されます。

そんな美しい景観に対して材の方は「ねじれ」「そり」「材面割れ」といった欠点から建築用材としては嫌われてきました。



カラマツ林

しかし近年強度の高さから合板材へ利用される需要が増えてきています。ちょうど外山部内には間伐に適したカラマツ造林地が豊富にあるため、直営の収穫調査と製品生産請負事業の監督が私の主な業務となっています。

収穫調査は雪解け前から行うこともあり、かんじきを履いて雪の上を間伐調査する事もあります。しかし、島根県隠岐の島という離島出身の私としては、かんじきなんて見た事もなく、当初は現場作業員の方々についていくことはおろか、



雪上での造林作業

まともに歩く事もできず毎日筋肉痛になっていました。来てから3年が経ち何とか山歩きには慣れてきましたが、まだまだ雪の上をスムーズに歩くことが出来ず、雪の上でも造林作業を淡々とこなす現場の方々の姿にはいつも感心させられます。

また外山部内には、北上高地緑の回廊に指定されている地域もあり、希少野生動物の移動・採餌環境の整備を図るための森林整備が行われています。専門家の意見もあり、19年度からは等高線沿いの列状間伐を行い、野性動物の生息環境整備に向けて取り組んでいます。

こうして、現場の最前線で国有林野管理・経営に携わり、私なりに森林官として奮闘してきたつもりですが、この原稿が掲載される頃には外山森林官を卒業となります。様々な巡り合わせの中で本州一極寒の地のカラマツ林と出会えたこと、そしてそこで経験し学んだ事をいつまでも忘れず新天地でも頑張っていきたいと思えます。



緑の回廊整備事業

我が署の 隠れた名所

置賜森林管理署

てん ぐ ぶち 「天狗淵」



(見所の概要)

森林セラピー基地「ブナの森温身平」の手前に天狗橋が架かっている。橋の上流部にエメラルドグリーンの水と両岸に切り立った岩肌が美しい「天狗淵」が見えます。

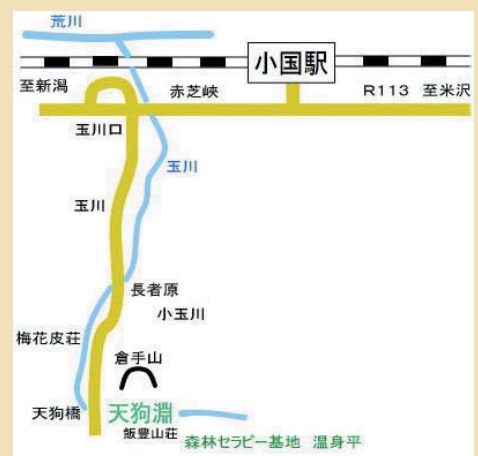
周りのブナ林に見入っていると、気づかずに通過してしまうかもしれませんが、特に新緑や紅葉の季節には、周囲の山々と清流との絶妙なコントラストが多くの人々を魅了させてくれるポイントです。また、一日の間でも、時間や天候により水面の色が微妙に変化しますので、飯豊登山や温身平などの行き帰りにチェックする人も多いようです。

また、玉川には天狗淵のような美しい水面があちらこちらで見ることができます。温身平のけもの歩道からも名もない美しい水面が点在しています。

このように温身平では、ブナ林による森林セラピー効果に加え玉川の美しい景観を堪能することができます。

交通アクセス

・ JR米坂線小国駅から国道113号線を新潟県境に進み玉川口を右折し、玉川、小玉川を経て天狗橋まで車で40分。



お問い合わせ先

〒999-1352 山形県西置賜郡小国町岩井沢581-45
電話番号：0238-62-2246 FAX：0238-62-3553